

ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは?

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が実現した社会とは、「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」のことです。

(「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」より)

ワーク・ライフ・バランスが実現できない状態とは

仕事に追われ、心身の疲労から健康を害しかねない、仕事と子育てや介護との両立に悩む、など仕事と生活の間で問題を抱えている状態のことです。

ワーク・ライフ・バランスが実現できる状態とは

誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護の時間や、家庭、地域、自己啓発等にかかる個人の時間を持つ健康で豊かな生活ができる状態のことです。

充実生活デイリースローガン!

～仕事と生活の調和を目指して～

月 MON	週明けは早起きしっかり朝ごはん、 体も心もひきしめて
火 TUE	家事も育児も2人で分担。 君に感謝のチューするデー
水 WED	ノー残業デー、スイスイ帰る水曜日
木 THU	楽しい休日 あと少し 仕事にパワーの 木曜日
金 FRI	一週間 元気で働けた幸せにありがとう
土 SAT	今日のメニューはなんですか? 土曜開店クッキングババ
日 SUN	日曜日は家族でゆっくりと! 心も体も充電完了!!

1週間にメリハリつけてははじめよう!ワーク・ライフ・バランス!

<http://wlb-kitakyushu.jp/>



明日へのハーモニー ～ワーク・ライフ・バランス～

作詞：大内義昭+北九州市民の声
作曲：大内義昭
編曲：大内義昭 有田宏

朝一番「おはよう!」と声かける 家族の幸せ願い
「ありがとう!!」心込めてお互いに言葉で声掛け合おう
暮らしを支えてる一人一人の笑顔

瞳 目をそらさずに

* Oh! ワーク・ライフ・バランス

繋がってるよ ささえ合うカ

ワーク・ライフ・バランス

仕事と家族どちらも大切だ

それがワーク・ライフ・バランス

時には明日の光、誰だって見失うこともあるけど
周りの人たちと 語り合おう 暖かい愛に変わる
人を思いやれば心も晴れ渡る

そして、強さに変わる

Oh! ワーク・ライフ・バランス

生かされてる現代(いま)共に歩いて行こう

ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活ふたつのハーモニー

それがワーク・ライフ・バランス

* 繰り返し

ワーク・ライフ・バランス ワーク・ライフ・バランス

We live together. Work-Life Balance

ワーク・ライフ・バランスの応援ソングです。
ホームページ (<http://wlb-kitakyushu.jp>)
またはこちらのQRコードから試聴できます。



男女共同参画のための施設

男女共同参画センター・ムーブ

男女共同参画社会の形成を目指すため、学習・交流・情報提供などの活動の拠点として、市民の活動を支援しています。

ジェンダー(社会的性別)問題を中心とした図書や行政資料等を揃えた図書・情報室、ホール、会議室等を設置し、講座や相談事業のほか、情報提供・交流事業を行っています。

○利用時間 9:30～21:30(月曜、祝・休日の9:30～21:30、日曜の17:00～21:30は利用申込と貸室利用のみ)

○休館日 年末年始、所内整理日(原則として毎月最終木曜、ほかに年4回の第2木曜)

お問合せは男女共同参画センター・ムーブへ
(☎ 583-3939) 小倉北区大手町11-4

東部及び西部勤労婦人センター(レディスもじ、レディスやはた)

仕事と家庭の両立を目指し、就業や日常生活に必要な知識・技能等を学んだり、趣味やスポーツ等を楽しんだりできる施設です。市内東西2か所に設置しています。

○利用時間 9:00～21:00(日曜は17:00まで)

○休館日 月曜(祝・休日と重なるときは翌日も休館)、祝・休日、年末年始

お問合せは各勤労婦人センターへ
東部勤労婦人センター(レディスもじ)
(☎ 371-4649) 門司区下馬寄6-8
西部勤労婦人センター(レディスやはた)
(☎ 661-1122) 八幡東区尾倉2-6-6